

目次

I. 総括研究報告書	1
研究代表者: 佐藤 裕徳 (国立感染症研究所・病原体ゲノム解析研究センター)	
II. 分担研究報告書	
柱 1. Gag 蛋白質の機能構造と変化能の研究	
1. Gag の機能維持に必要な構造に関する研究	10
佐藤 裕徳 (国立感染症研究所 病原体ゲノム解析研究センター)	
2. HIV Gag の致死の変異の解析	14
野間口 雅子 (徳島大学大学院 ヘルスバイオサイエンス研究部)	
柱 2. HIV の複製研究	
3. HIV 粒子脱殻における Gag の機能に関する研究	18
塩田 達雄 (大阪大学微生物病研究所)	
4. HIV ゲノムの逆転写制御に関するインテグラーゼの構造と感染性ウイルス粒子コア形成への 関与に関する研究	22
増田貴夫 (東京医科歯科大学大学院 医歯学総合研究科)	
5. Gag の細胞内輸送機構に関する研究～翻訳後修飾を中心に	25
梁 明秀 (横浜市立大学 医学部)	
6. HIV Gag 蛋白質と関連因子の治療標的構造の解明に向けた統合的研究	28
蝦名 博貴 (京都大学ウイルス研究所)	
7. HIV-1 アクセサリー蛋白質のパッケージングにおける Gag の機能の研究	32
間 陽子 (理化学研究所 分子ウイルス学特別研究ユニット)	
8. HIV 粒子パッケージングにおける Gag の機能に関する研究	36
櫻木 淳一 (大阪大学微生物病研究所 ウイルス感染制御分野)	
柱 3. 抗 HIV 化合物研究	
9. HIV Gag 蛋白質と関連因子の治療標的構造の解明に向けた統合的研究	39
玉村 啓和 (東京医科歯科大学 生体材料工学研究所)	
10. Gag ペプチドを用いた Gag 機能部位の研究	44
村上 努 (国立感染症研究所 エイズ研究センター)	
III. 業績一覧(2013)	48